



お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

“いきいき”の秘訣は ボランティア!



1月28日に諫早市ボランティア連絡協議会の主催で開催されたボランティアフェスティバル。約400人が参加し、ボランティアをしている人も来場者も笑顔いっぱい、大いに盛り上がりました。
中にはボランティアをしている人がいきいきと活動している様子を見て、感動した方も。ボランティアには、どんな魅力があるのでしょうか。今月は、ボランティアをしている方に「いきいき」の秘訣とその魅力を紹介していただきました。

お知らせ あなたの「かんしゃ」募集します

社協広報紙「かんしゃ」の表題の文字とイラストをお寄せください!

■応募方法：右のQRコードから様式をダウンロードしていただき、ご記入の上、社協へ郵送してください。採用された方にはクオカード 500円分をプレゼントいたします。

今月のイラストは 服巻 靖子さん、文字は 藤下 可歩さん (10歳) に書いていただきました。ありがとうございます。





鎮西学院大学
社会福祉学科4年
千葉 未夢さん

学びも反省も含め 学生生活の楽しみが増えました

最初に参加したボランティアは、五島にいた中学生の時。商店街であった祭りの出店や抽選会のお手伝いをするボランティアでした。地域の大人とのおしゃべりがとても楽しくて、新鮮な感覚だったのを覚えています。鎮西学院大学へ入学後は、ボランティアへの参加の呼び掛けが今まで以上に目に入るようになり、参加することが増えました。現在は児童館や子ども食堂などの活動に参加しています。

ボランティア活動は、私にとって同年代の友達との交流では判らない、いろいろなことを学べる貴重な体験です。その中で「こうすれば良かった」と反省することもありますが、地域の人の温かさに触れ、何よりも「楽しい」と思えることが学生生活に増えました。



ボランティア団体
「いさはや要約筆記会」
秋月 典子さん

諫早の人とまちがより好きになりました

私は、佐賀県出身で諫早市に住み始めた頃は誰も知り合いがいない状況でした。そのような中、広報「いさはや」で「要約筆記講座の記事が目に入りました。小さい頃から国語が好きということもありましたので申し込み、受講後ボランティア活動をする事になりました。

要約筆記活動は、誰もが読んでわかるように、情報を文字にして伝えるという難しい作業ではありますが、そこに面白さを感じています。この活動を始めたことでサークルの仲間が増えていき、他のボランティア団体とのつながりもできました。

そして、気がつけば活動を始めて9年が経過。サークルの仲間をはじめ諫早の人、諫早のまちがとても気に入っています。

ボランティア活動ができる幸せを感じながら、スキルアップを目指し、楽しく活動を続けていきます。



「いさはや要約筆記会」のみなさん



高齢者の通いの場
「にここサロンこば」
向井 聖子さん

いつの間にか自分も心から 楽しんでいました

サロン活動に携わって13年経ちました。自分が代表を務めているサロン以外に4箇所サロンのまわり、同じ飯盛町内のみなさんとの交流を楽しんでいます。

もともとの作りが好きで、サロンで活用するワークキット(クリスマスリース、ひな人形など)を準備したり、サロンで振る舞う料理は何にしようかと考えたりすることも私の好きな時間の一つになっています。

最初の頃は、やらなければいけないという意識がありました。しかし、活動を続けていく中で、準備したキットを利用者の皆さまが自分の好きなように貼り合わせ完成させたときに見せる笑顔や、自分が作った料理をおいしそうに食べている様子を見て、いつの間にか自分自身も心から楽しんでることに気がきました。

今後も無理なく、楽しみながら活動を続けていきたいです。



クリスマスリースを完成させたサロンのみなさん



サロンでの作品

あなたのしあわせは？

「近所にいる娘夫婦と食事をしたり、息子の帰省、私達夫婦と子供たちとのひとときです」服巻 靖子さん

いいことたくさん! ボランティアのメリット

- ① 知り合い・友人が増える
- ② 幅広い世代の人と交流できる
- ③ 普段できないような体験ができる
- ④ 自分の活動が社会貢献に繋がっていると実感できる
- ⑤ 知識や経験が増え、考え方の幅が広がる
- ⑥ 感謝の言葉がもらえる
- ⑦ 家庭や職場以外に自分の居場所ができる
- ⑧ コミュニケーション能力が磨かれる
- ⑨ 自分自身の生きがいにつながる
- ⑩ 心身の健康を保てる

ボランティアには、たくさんのメリットがありますね。紹介した3人のお話に共通しているのは、「社会とのつながり」です。

実は、「社会とのつながりが少ない」ことは、喫煙、過度の飲酒、肥満を上回る健康リスクであるという研究結果があります。つまり、人とつながり続けることは、健康で元気に過ごすために大切な要素です。

ぜひ、あなたもボランティアを通じて、社会とのつながりを増やし、よりいきいきと暮らしてみませんか？



地域支援課 原 章、森崎 葵

諫早市社会福祉協議会からお知らせ

ボランティアに関する相談窓口 ボランティアセンター

ボランティアセンターは、「ボランティアをしたい人」と「ボランティアを希望する団体など」をつなげる場所です。ぜひ一度お気軽にご相談ください。

多い相談内容

- ◆ ボランティアを始めたいけど、どんな活動があるのか知りたい
- ◆ ボランティアを募集したい
- ◆ 活動中のケガなどを補償する保険に加入したいなど

本会ホームページにもボランティア情報を掲載していますので、ぜひチェックしてください。



諫早市ボランティア連絡協議会 入会団体募集中!

「自分たちの団体の活動を知ってもらいたい! 他の団体の活動も知りたい!」そんな思いを持ったボランティア団体が、下記の活動を通し、団体間の交流を図っています。ぜひ、一緒に諫早のボランティア活動を盛り上げていきませんか？



研修会

ボランティアフェスティバル



パネル展

車イス 貸し出します!

本会では、一時的に必要となった人を対象に、無料で車イスの貸出を行っております。

対象者

諫早市在住の方

貸出場所

諫早市社会福祉協議会事務所
(新道町 948)

貸出期間

最大3か月のうち必要な期間

受付窓口

平日(土日祝日を除く)
午前8時30分~午後5時15分



受付中! プルタブ・使用済み切手

集まったプルタブは、換金し、諫早の地域福祉活動に、使用済み切手は、ユニセフ協会を通じて、世界の子ども達のために活用されます。ぜひ、ご協力をお願いします。



【お願い】

切手が貼ってある封筒をそのままご寄付いただいても大丈夫です。

【問い合わせ先】 諫早市社会福祉協議会 地域支援課 TEL: 0957-24-5100

あなたのしあわせは?

「てつぼうで練習してだるま回りができるようになった」

藤下 可歩 さん(10歳)

地区社協情報便

第12回

御館山校区社会福祉協議会

共に支え合い
安心して暮らせる御館山

御館山校区は、幼稚園や保育園、小学校から大学までの教育機関、諫早駅、駅前バスターミナル、総合病院、高齢者や障害児等の施設など、教育・交通・医療・福祉の面で恵まれた環境にあります。特に、新幹線が開業し、諫早駅周辺の開発が進み、高層マンションの建設等に伴って若い世代が増え、小・中学校の児童生徒数増加も著しく、活気あふれる地区です。しかし、本地区でも高齢者率は年々上昇傾向にあります。

令和5年度は、新型コロナウイルスが5類扱いになり、様々な活動が再開できました。

コロナ禍でも感染に気を付け実施していた「ふれあいいきいきサロン」は、さらに充実し、健康体操や軽スポーツ、合唱、ゲーム、会食など、高齢者の生きがいづくりと介護予防につながっています。

また、「子育てサロンおひさまくらぶ」も、絵本の読み聞かせや季節のクラフト、親子での手遊びや体操、ボランティアスタッフも交えた歓談など、地域で安心して子育てができる気運を高めています。「ひとり暮らし高齢者の集い」と「ふれあい食事サービス」は、3年間

諫早市社会福祉協議会だより **かんしゃ**



ひとり暮らし高齢者の集い



ふれあい食事サービス



通学合宿の夕食作り

のコロナ禍を経て、4年ぶりに実施しました。どちらも参加者の「笑顔と歓声」があふれました。さらに、健全育成会主催の通学合宿も4年ぶりに開催されました。日数を2泊3日から4泊5日に増やしての実施でしたが、本地区社協から物心両面でサポートを行い、多くのボランティアスタッフが子どもたちを支え、地域の絆も強まりました。また、令和5年度によりやく広報部を設置し、校区の全世帯に「地区社協だより『みたち』」を配布できたことも大きな前進です。今後、新興住宅地で未加入の一町にぜひ加入していただき、乳幼児から高齢者まで支え合い、安心して暮らせる地区を目指し活動を続けたいと思います。

- 会長 道越 芳正
- 執筆
御館山校区社会福祉協議会 広報部
- 令和5年度に取り組んだ事業
 - ・ふれあいいきいきサロン(3箇所)
 - ・子育てサロン(1箇所)
 - ・ひとり暮らし高齢者の集い
 - ・ふれあい食事サービス(2町)
 - ・広報紙発行(2回)
 - ・世代間交流事業の支援(通学合宿、三世代交流など)



最新情報を更新中!!
Follow me



@ISAHAYASYAKYO294



4月のふれあい福祉相談

日常生活における様々な心配ごと・悩みごとなど、何でもおたずねください。

一般相談	開設日	月曜日～金曜日(祝祭日を除く)
	開設時間	午前10時～午後3時
	場所	ふれあい福祉相談センター (諫早市社会福祉会館内) 【専用電話】23-7022
財産、権利擁護など、法律上の悩みごとなどを おたずねください。(10日前の予約が必要)		
無料専門相談	開設日	4月25日(木) 司法書士
	開設時間	午後1時30分～4時
	場所	諫早市社会福祉協議会 電話 24-5100

編集発行 社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会
〒854-0045 諫早市新道町948番地
TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101
ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>
(諫早市社会福祉協議会で検索ください)

諫早市社会福祉協議会だより「かんしゃ」では、広報誌に関するご意見、地域で行われる福祉活動や行事の情報を皆様から募集しています。